

頂
きに向
かっ
て熱
くな
れ！

トウカイ /シロ スピリット

採用案内



TOKAI CARBON GROUP

東海能代精工株式会社

能代から「世界の頂き」へ! 信頼を基盤に挑戦し続けます。



代表取締役社長
田村 進

東海能代精工は、東海カーボングループの一員として、グループ内でも希少な鉄鋼材料加工分野を担い、創業以来培ってきた熟練の技を軸に、高精度な製品づくりを行なっています。

特に「熱処理」「研磨」における専門技術は高い評価をいただいております。建設機械、産業機械に欠くことのできない製品として国内外の需要にお応えしています。

世界のあらゆる産業を支えるモノづくり。未来を変えるのは、私たちの優れた技術力であるという誇りを胸に、お客様や地域社会からの厚い信頼を基盤とし、これからの社会を見据えた新たな技術や製品の開発にも取り組んでまいります。

能代から「世界の頂き」に向かってまい進する東海能代精工の熱いスピリットに触れ、一緒にチャレンジしていただける皆さんを待っています。

活躍の場も幅広く、 熱意さえあれば成長できる。

私たちが主力としているクラッチプレート(相手板、芯板)は、海外に進出している大手建設機械メーカーなどに採用いただいております。非常に高い精度や耐久性が要求されます。それだけにやりがいも大きく、一丸となって品質の向上に取り組んでいます。

世代交代が進む中、技術の継承に力を入れつつ、若手からベテランまで従業員一人ひとりが自ら考え、行動できるよう支えていきたいと思っております。

素材から完成品にいたるまで、すべての工程を自社で行っており、適性に合った仕事を見つけやすいのも当社の特色です。熱処理などの現場から品質検査まで活躍の場も幅広く、必要な資格・免許は入社後に取得を支援しますので、熱意さえあれば成長できます。ぜひ一度来社して、会社の雰囲気を実際に感じてください。



東海能代精工の強み

モノづくりで未来を変える。

3つの「テッパン」

1

クラッチプレート生産で培った 高精度な技術力

世界に誇れる「熱処理」と「研磨」の技

当社が手がけるクラッチプレート(相手板、芯板)は、海外の鉱山で運搬に使われるダンプトラックなど、強靭さが求められる建設・産業機械の動力伝達を担う重要な部品です。

当社では、国内有数の建設機械メーカーに認められた「熱処理」「研磨」をはじめとする高度な形状調整・表面加工技術を駆使し、鉄鋼材料の種類に関わらず平面度0.03、平行度0.01という実績を保持。寸法精度ともに高い品質を備えた製品づくりを実現し、世界の産業を見えないところで支えています。



2

自社工場による 一貫生産体制

1枚の鉄板が製品へ。
モノづくりのすべてがここに

当社では、材料の調達から成形、熱処理、歯切りや研磨、検査にいたるまで一貫して自社の工場で行なう体制を築いています。すべての工程を自社で管理することで、高い製造レベルを維持しながら、安定した品質を確保しています。

また、1枚の鉄板が製品に変わるまでの全工程を社内で共有できることは、従業員のやりがいにつながり、技術や技能の継承においても大きなメリットとなっています。

3

信頼に応える チーム力



お客様の信頼に応える製品づくりを目指し、一人ひとりがスペシャリストとして活躍できる企業風土を育むとともに、目標達成に向けたチーム力の向上にも取り組んでいます。

工程間で連携しやすい自社一貫生産ならではの強みを生かし、問題があればその日のうちに話し合って解決するなど、日頃からコミュニケーションをとりやすい環境づくりを行なっています。



焼戻し
(ソルト焼戻し炉も保有)

材料

形状加工

熱処理

旋盤加工

歯切り加工

穴あけ加工

研磨加工

仕上げ加工

製品



レーザー加工



打抜プレス



フェロー歯切り



ホブ歯切り



ロータリー研磨



バフ研磨

チームの一員として 製品をつくり上げる充実感。

H.Otaka

製造課 熱処理係
2019年入社(新卒採用)



就活生 への メッセージ

自分の仕事が世界の産業に
役立っていると思うと、
やりがいがあります。
社内の雰囲気も明るく、
活気がある職場です。



就職活動で当社を見学した際、先輩方が作業に向き合う姿勢に心が動かされ、モノづくりに携わる仕事への憧れもあって、自分もここで働きたいと思いました。

担当している熱処理では、鉄鋼を加熱して組織変化を生じさせることで、製品に強さを加えます。焼入れによって硬度を一気に高めた後、粘り強さを引き出すために焼戻す。不手際があるとHRC(ロックウェル硬さ)の数値などに表れるので、集中して取り組んでいます。体を動かす仕事が好きなので、気持ちのいい充実感がありますね。

例えば小・中・高と吹奏楽部で活動し、目標に向かって1つになる楽しさを感じていたので、今後も当社の製品づくりを担うチームの一員として頑張っていきたいです。先輩方に教わって来たことを今度は自分が後輩に伝えていけるような人間になりたいと思っています。



資格取得もサポート。 着実にステップアップできる社員育成制度

入社後は安全・生産管理等の基礎知識を習得した後、本人の適性を踏まえた上で各配属先での教育を行い、資格取得支援などを通じて専門性を高めながらキャリアを形成できるようサポートします。

- 新入社員教育、職能別専門教育、資格取得報奨制度
- 天井クレーン、フォークリフト等の資格取得および各種技能教育検定の推進
- 女性の役職昇進の推進



多様な人材の活躍を支える 安心の福利厚生

- 各種社会保険(健康保険、介護保険、厚生年金、雇用保険)、その他(労災保険、会社親睦会費(賃金控除1,000円))
- 年間休日111日(会社カレンダーに準じる) 年末年始休暇、盆休、有給休暇、慶弔休暇、育児休暇、介護休暇等(会社規定による)
- 賞与：年2回、昇給：年1回、通勤手当あり
- その他(永年勤続表彰、定年退職記念品贈呈)
- 社内行事、レクリエーション活動等。花見・旅行・忘年会を行い、親睦を図っています。



お花見にて



モノづくりが好きな女性が、働きやすい職場です。

K.Satou

製造課 素材係
2021年入社(中途採用)



前職で木材を使った構造物の設計に携わっていました。モノをつくる事が好きなこともあり、新しい分野に挑戦したいと、溶接を学んでいたところ当社より指名求人を頂き、未経験の仕事内容でしたが、同じく溶接を学んだ先輩も在籍していた事もあって、安心して入社することが出来ました。

主な担当はプレス加工と金型の付け外しで、気の抜けない作業です。

初めは不安な事だらけでしたが、職場の雰囲気も良く、先輩たちに相談すると丁寧に指導して下さるので、今はだいぶ自信ができました。

「いいモノを作りたい」という気持ちは人一倍強いので、これからも安全第一と技術向上を目指して挑戦していきたいです。



環境に優しく、従業員から愛される会社になりたい。

H.Shibata

総務課
2008年入社(新卒採用)



学生時代を北海道で過ごし、就職活動もしていましたが、実家が秋田で農業を営んでいることもあり、先のことを考えて地元に戻りました。

当社を志望した一番の理由は、東証一部上場の東海カーボンのグループ会社という将来性や安定性です。なじみのない業種でしたが、会社見学の際に親切丁寧に対応していただけたことで仕事への不安がなくなり、ここで頑張ってみようと思いました。

現在は工程管理業務のほか、グループの環境理念に沿って省エネルギーや廃棄物の削減に取り組み、95%以上の鉄を含む汚泥を業者に買い取っていただくなど、資源の再利用化も進めています。今後の目標としては、地域のマラソン大会への参加など、職場が結束できる機会をつくり、自分の会社にさらに愛着が湧くような取り組みもしていきたいですね。

就活生
への
メッセージ

工場の仕事というと男の仕事というイメージがあるかもしれませんが、女性でもやれることは沢山あります。いいモノが出来た時の達成感は最高だと思います。



就活生
への
メッセージ

製造の知識や技術がなくても、先輩方が丁寧に指導します。失敗を恐れず、何事にも意欲を持って取り組んでほしいと思います。

工程管理のミッションは、 加工手順と納期の徹底。

T.Narita

総務課 工程係
2008年入社(新卒採用)



出身は商業高校で、製造とはあまり縁がなかったのですが、就職活動中にモノづくりに興味が湧いてきて、数社を見学しました。その中で、大型の機械を操作する当社の熱処理の現場を目にし、思わず「カッコいい」と感じたのが志望の動機です。

入社以来、製造課の熱処理係を担当し、形状を加工した鉄鋼に、硬さや靱性を与える焼入れ、焼戻し等を行っており、現場では加工手順、品質、設備などを徹底管理し、責任感を持って作業に取り組んできました。

2023年より総務課の工程係に異動となり、今まで培った経験を活かし、生産効率の最適化を目指しています。

当社は、作業や管理に必要な資格取得のサポートも充実していると感じています。今は金属熱処理技能士1級を取得しているので、今後は生産技術系マネジメントに挑戦したいと思っています。



難しい使命を、チーム力で できた時の達成感が好き。

Y.Tamori

製造課 研磨係
2008年入社(中途採用)



高校卒業後、東京にて1年間飲食業などを経験していた時に妻と出会い、私の地元である能代市に帰って結婚することになりました。

生活を安定させる就職先を探していたところ、当社は上場企業の子会社で各種社会保険など安心の福利厚生が整っているところも家族に気に入ってもらえたことと、私が元野球部だったこともあって、チームワークでモノづくりをすることが自分に向いているのではと思い応募し、採用されました。

現在は製造課の研磨係という立場で、14名の班長として、会社から与えられた難易度の高いミッションを達成することが出来た時には全員で喜び、やりがいを感じます。

個々人の技術の向上と会社の利益に貢献出来るように、これからも向上心を持って取り組んでいこうと思っています。

就活生
への
メッセージ

製造の手順を納期に合わせて
創意工夫しながら進行管理する、
チームワークの面白さもあります。
成長できる職場で
一緒に働いてみませんか。



就活生
への
メッセージ

着実にステップアップできる
資格取得もサポート。
仕事とプライベートのバランスが
とりやすい職場環境も含めて、
働きやすい会社です。



現場での経験を生かし、品質確保と工程管理を。

Y.Matsuoka

製造課
2007年入社(中途採用)



都内で高層ビルなどの建設業に従事し、地元に戻ったのを機に当社に転職しました。製造の経験はありませんでしたが、現場で一から指導してもらい、ロータリー研磨、レーザー加工とキャリアを重ねてきました。

現在は、現場で培った経験を基に、主に建設機械メーカーに向けた製品の工程管理を担当しています。その日の人員配置や作業指示、不具合の対応など、業務は多岐にわたり、生産全体の管理を担う立場だけに責任の重さを感じています。納期対応のために、ときには現場に入って加工を支援することもあります。身につけた技術が役立っています。

生産性の向上には部署間の連携も欠かせません。日頃からチームワークを大切にしながら、高品質な製品を生み出していけるよう努めています。

就活生
への
メッセージ

モノづくりに関して非常に高い技術を持っている会社です。実力を磨き、自分の仕事に自信を持って取り組んでみませんか。



後進が力を発揮できる職場づくりに貢献したい。

H.Kobayashi

製造課
2012年入社(中途採用)



派遣社員として当社に2年ほど勤めた後、もともとモノをつくるのが好きだったこともあり、この仕事なら続けられると入社を志望しました。

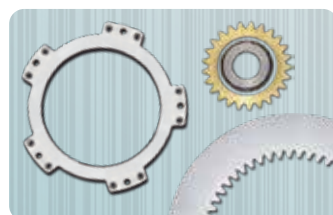
担当は旋盤加工で、現場では外国人技能実習生の指導も行なっています。言葉の違いはありますが、技術を伝えるために工夫を重ね、自ら考えて作業ができるようにサポートしています。

当社では社員育成の一環で、役職者がすべての工程を経験する「多能工」の取り組みも行なっており、私も現在、週に1回は熱処理や出荷など、担当以外の現場に出向いています。実際にその工程を体験することで理解も深まり、視点を変えて生産プロセスを見られる良い機会になっています。

積み重ねた経験をもとに、後進が持てる力を発揮できる職場づくりに貢献していきたいと思っています。

就活生
への
メッセージ

以前の仕事は販売関係で、異業種からこの道に入りましたが、技術は入社後に習得できます。モノづくりが好きなら、ぜひ挑戦してください。



本社工場

〒016-0122 秋田県能代市扇田字扇淵1-2 能代工業団地内
TEL.0185-58-3125 FAX.0185-58-3127
<https://www.tokai-noshiroseiko.co.jp>

設立 2007年4月2日
代表取締役社長 田村 進
従業員数 78名(2023年7月末現在)
事業内容 建設機械等に使用される摩擦材部品及びその構成要素の製造及び販売



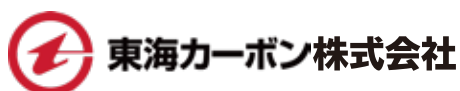
秋田県産100%水力由来の電気を使用しています。



国際標準化機構、品質認証「ISO 9001」取得。



◀ ホームページはコチラ



本社

〒107-8636 東京都港区北青山1-2-3 青山ビル
TEL. 03-3746-5100(代)
<https://www.tokaicarbon.co.jp>